

「日本<sup>\*1</sup> IVR 学会症例 web 登録事業」に  
診療情報等を研究に利用することについて  
お知らせ

九州医療センターでは、九州医療センター倫理審査委員会 の審査を受け、病院長承認のもと、下記の登録事業に診療情報を提供しております。

当該事業に診療情報等が用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の[相談窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、登録の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

<sup>\*1</sup>IVRとは、インターベンショナル・ラジオロジー（Interventional Radiology）の略で（注）、画像下治療という和名があり、X線透視やCTなどの画像でからだの中を見ながらカテーテルや針を使って行う治療です。

研究課題名	IVR 学会症例 web 登録事業
研究実施機関の責任者	九州医療センター 放射線部科 放射線部長 野口智幸
研究の背景	IVR は患者さんの体に対する侵襲（負担）を減らした治療として、その評価は高く、根治性を有する標準治療法として定着しつつあります。とくに患者さんの生活の質の維持、入院期間の短縮など医療経済にも寄与してはいますが、その実態を十分に把握できないのが現状です。
研究目的	本事業の目的は IVR 受けられた患者さんの診療情報を登録することにより、我が国における IVR 診療の 現状を明らかにすることです。さらに、本事業の参加施設における登録を解析して、IVR 専門医の育成、修練施設の増加など、今後の IVR 診療の進歩・普及を図ることを目的としています。また、このデータは、統計的な考察を加えて適宜公開する計画であり、IVR 臨床の基礎と臨床の多くの研究に貢献すると考えられます。
研究実施期間	【調査対象期間】 2013 年 6 月から
研究の方法	<p><b>【対象となる方】</b> 九州医療センターの放射線科で画像下治療を行った方</p> <p><b>【調査方法】</b> 診療録から情報を収集して、日本インターベンショナルラジオロジー学会に情報を提供します</p> <p><b>【研究に利用する診療情報】</b> 治療開始日時/ 性別/ 年齢/ 部位/ 血管・非血管/ 術式/ 術式（詳細）/ 疾患名/ 術者/ 指導監督医/ 協力医師数/ 協力看護師数/ 協力技師数/ IVR室占有時間 / 手技時間/ 使用機材/ その他機器/ 成否/ 合併症有無/保険未・非適応材料/</p> <p><b>【情報等の管理】</b> ●情報の管理責任者 九州医療センター放射線科 野口 智幸 上記の診療情報を IVR 学会に提供しています。</p>

	<p><b>●情報の提供</b></p> <p>データセンターへのデータの提供は、各研究機関から研究事務局へ特定の関係者以外がアクセスできない状態でインターネットを介して行います。</p>
<p><b>個人情報の取扱い</b></p>	<p>登録事業に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除します。</p>
<p><b>研究組織</b></p>	<p>一般社団法人 日本インターベンショナルラジオロジー学会</p> <p>お問い合わせ先          国立病院機九州医療センター 放射線科 野口智幸          〒810-8563          福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1          092-852-0700</p> <p>本事業に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p>